

LP ガス充填所等の統廃合に関する LP ガス販売店の影響調査結果概要

1. 実施者

社団法人熊本県エルピーガス協会

2. 調査概要

(1) 目的

LP ガスの充填所等の統廃合が、LP ガス販売事業者に及ぼす影響を調査することにより、消費者への販売価格をより安価にする等のメリットの可能性を求めた。

(2) 実施方法

現在、統廃合が行われて数年が経過した者への実態調査。

販売店へのアンケート調査。

実態調査を踏まえての分析調査。

3. 調査結果概要

統廃合を行った充填所のメリットとして、「仕入価格などの金銭的還元」「ガス切れが少なくなるなどの顧客サービス面での質の向上」が挙げられる。

LP ガス販売店の多くは、金銭的還元を望んでいるが、電力業界などの競合事業者は、販売価格を現状よりやすく抑える方向にあり、LP ガス業界も販売価格を抑える方向で努力していかざるを得ない。LP ガス販売店の多くは、充填所の統廃合に関し、競合エネルギー対策として理解を示し、充填所統廃合への必要性を意識している。

調査時点では、統廃合の成果が、必ずしも販売店にまで十分及んでいるとは言えない。充填所では、物流合理化の成果が販売店に行き渡るまで「3年間」を目途にしているが、実際はまだかかりそうである。

充填所の統廃合によって、消費者への販売価格をより安価にする等のメリットを与えることは今後の課題の一つだと言える。

充填所統廃合には、金銭面以外の「保安」「配送」等のメリットが期待できる。また、最大の関心事である仕入価格についても、勝ち残りに向けた出資企業のグループ戦略の一環として、還元の仕方が変わってくる。

出資企業を含む卸事業者は、競合エネルギーや同業他社との競争に真剣に立ち向かおうとする傘下販売店には協力を惜しまないはずである。

繁栄を勝ち取るために、どうすべきか、しっかりした戦略を描き、統廃合の果実をグループから最大限引き出す手立てを考える必要がある。

4. 補助金確定額

4,800,000円